

# 業種別死傷災害発生状況 (令和7年12月末)

鹿児島労働局

業種	年	令和7年		令和6年		対前年			
						増減数		増減率	
		死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数
全産業		2,112	11	2,099	18	13	-7	0.6%	-38.9%
1 製造業		400	1	385	6	15	-5	3.9%	-83.3%
1 食料品製造業		243		245	4	-2	-4	-0.8%	-100.0%
4 木材・木製品製造業		19	1	23	1	-4		-17.4%	
9 窯業土石製品製造業		14		16	1	-2	-1	-12.5%	-100.0%
11～12 金属製品製造業		21		28		-7		-25.0%	
13～15 機械器具製造業		34		36		-2		-5.6%	
上記以外の製造業		69		37		32		86.5%	
2 鉱業		7		3		4		133.3%	
3 建設業		298	3	314	6	-16	-3	-5.1%	-50.0%
1 土木工事業		116	3	112	5	4	-2	3.6%	-40.0%
2 建築工事業		138		151	1	-13	-1	-8.6%	-100.0%
3 その他の建設業		44		51		-7		-13.7%	
4 運輸交通業		209	1	197	1	12		6.1%	
1 鉄道・航空機業		3		2		1		50.0%	
2 道路旅客運送業		18	1	16		2	1	12.5%	
3 道路貨物運送業		187		179	1	8	-1	4.5%	-100.0%
4 その他の運輸交通業		1				1			
5 貨物取扱業		20		25	1	-5	-1	-20.0%	-100.0%
1 陸上貨物取扱業		5		10		-5		-50.0%	
2 港湾運送業		15		15	1		-1		-100.0%
6 農林業		107	2	102	2	5		4.9%	
1 農業		64	1	53	1	11		20.8%	
2 林業		43	1	49	1	-6		-12.2%	
7 畜産・水産業		74		118		-44		-37.3%	
8 商業		278	1	266		12	1	4.5%	
1 卸売業		38		49		-11		-22.4%	
2 小売業		212	1	196		16	1	8.2%	
3 理美容業		4		1		3		300.0%	
4 その他の商業		24		20		4		20.0%	
9 金融・広告業		19		16		3		18.8%	
11 通信業		31		20		11		55.0%	
12 教育・研究業		21		14		7		50.0%	
13 保健衛生業		387		350	1	37	-1	10.6%	-100.0%
1 医療保健業		157		137	1	20	-1	14.6%	-100.0%
2 社会福祉施設		221		205		16		7.8%	
3 その他の保健衛生業		9		8		1		12.5%	
14 接客娯楽業		108		111		-3		-2.7%	
1 旅館業		29		31		-2		-6.5%	
2 飲食店		55		59		-4		-6.8%	
3 その他の接客娯楽業		24		21		3		14.3%	
上記以外の事業		153	3	178	1	-25	2	-14.0%	200.0%
10 映画・演劇業									
15 清掃・と畜業		86	3	97		-11	3	-11.3%	
16 官公署									
17 その他の事業		67		81	1	-14	-1	-17.3%	-100.0%
陸上貨物運送事業（4-3・5-1）		192		189	1	3	-1	1.6%	-100.0%
第三次産業（8～17）		997	4	955	2	42	2	4.4%	100.0%

- ① 死傷者数は、労働者死傷病報告のうち休業見込み日数が4日以上の災害によるもので、死亡者を含みます。
- ② 死亡者数は、各労働基準監督署の調査等により把握したもので、労働者死傷病報告が未提出の場合もあります。
- ③ 下段の陸上貨物運送事業（4-3・5-1）及び第三次産業（8～17）は、別計。
- ④ 死傷者数、死亡者数ともに新型コロナウイルス感染症り患者を除く。

# 業種別 事故の型別・年齢別死傷災害発生状況 (令和7年12月末)

鹿児島労働局

		事故の型別						年齢別						
業種	順位	令和7年		順位	令和6年		令和7年		令和6年		増減数 人数			
		人数	割合		人数	割合	人数	割合	人数	割合				
全産業	1	転倒	553	26.2%	1	転倒	527	25.1%	～19歳	37	1.8%	38	1.8%	-1
	2	墜落・転落	391	18.5%	2	墜落・転落	403	19.2%	20歳～29歳	261	12.4%	219	10.4%	42
	3	動作の反動・無理な動作	332	15.7%	3	動作の反動・無理な動作	330	15.7%	30歳～39歳	254	12.0%	271	12.9%	-17
	4	はさまれ・巻き込まれ	198	9.4%	4	はさまれ・巻き込まれ	225	10.7%	40歳～49歳	359	17.0%	376	17.9%	-17
	5	切れ・こすれ	123	5.8%	5	切れ・こすれ	135	6.4%	50歳～59歳	467	22.1%	460	21.9%	7
								60歳～	734	34.8%	735	35.0%	-1	
製造業	1	転倒	102	25.5%	1	転倒	101	26.2%	～19歳	13	3.3%	6	1.6%	7
	2	はさまれ・巻き込まれ	70	17.5%	2	はさまれ・巻き込まれ	76	19.7%	20歳～29歳	53	13.3%	36	9.4%	17
	3	墜落・転落	50	12.5%	3	墜落・転落	61	15.8%	30歳～39歳	55	13.8%	61	15.8%	-6
	4	動作の反動・無理な動作	47	11.8%	4	動作の反動・無理な動作	48	12.5%	40歳～49歳	69	17.3%	64	16.6%	5
	5	切れ・こすれ	40	10.0%	5	切れ・こすれ	39	10.1%	50歳～59歳	90	22.5%	78	20.3%	12
								60歳～	120	30.0%	140	36.4%	-20	
建設業	1	墜落・転落	110	36.9%	1	墜落・転落	120	38.2%	～19歳	6	2.0%	9	2.9%	-3
	2	転倒	40	13.4%	2	はさまれ・巻き込まれ	34	10.8%	20歳～29歳	57	19.1%	48	15.3%	9
	3	はさまれ・巻き込まれ	29	9.7%	3	転倒	31	9.9%	30歳～39歳	42	14.1%	40	12.7%	2
	4	切れ・こすれ	23	7.7%	4	飛来・落下	30	9.6%	40歳～49歳	53	17.8%	49	15.6%	4
	5	交通事故(道路)	21	7.0%	5	切れ・こすれ	29	9.2%	50歳～59歳	42	14.1%	52	16.6%	-10
								60歳～	98	32.9%	116	36.9%	-18	
陸上貨物 運送事業	1	墜落・転落	58	30.2%	1	墜落・転落	57	30.2%	～19歳			5	2.6%	-5
	2	転倒	28	14.6%	2	動作の反動・無理な動作	35	18.5%	20歳～29歳	16	8.3%	12	6.3%	4
	3	動作の反動・無理な動作	27	14.1%	3	転倒	28	14.8%	30歳～39歳	25	13.0%	22	11.6%	3
	4	はさまれ・巻き込まれ	24	12.5%	4	はさまれ・巻き込まれ	21	11.1%	40歳～49歳	45	23.4%	54	28.6%	-9
	5	激突され	17	8.9%	5	激突され	14	7.4%	50歳～59歳	48	25.0%	54	28.6%	-6
								60歳～	58	30.2%	42	22.2%	16	
林業	1	激突され	9	20.9%	1	切れ・こすれ	12	24.5%	～19歳	1	2.3%			1
	2	切れ・こすれ	9	20.9%	2	激突され	11	22.4%	20歳～29歳	7	16.3%	8	16.3%	-1
	3	飛来・落下	7	16.3%	3	墜落・転落	5	10.2%	30歳～39歳	10	23.3%	8	16.3%	2
	4	はさまれ・巻き込まれ	6	14.0%	4	転倒	5	10.2%	40歳～49歳	10	23.3%	14	28.6%	-4
	5	墜落・転落	5	11.6%	5	飛来・落下	5	10.2%	50歳～59歳	7	16.3%	11	22.4%	-4
								60歳～	8	18.6%	8	16.3%		
第三次 産業	1	転倒	361	36.2%	1	転倒	331	34.7%	～19歳	13	1.3%	16	1.7%	-3
	2	動作の反動・無理な動作	224	22.5%	2	動作の反動・無理な動作	207	21.7%	20歳～29歳	98	9.8%	83	8.7%	15
	3	墜落・転落	133	13.3%	3	墜落・転落	122	12.8%	30歳～39歳	89	8.9%	116	12.1%	-27
	4	交通事故(道路)	53	5.3%	4	交通事故(道路)	60	6.3%	40歳～49歳	156	15.6%	155	16.2%	1
	5	はさまれ・巻き込まれ	38	3.8%	5	はさまれ・巻き込まれ	48	5.0%	50歳～59歳	246	24.7%	215	22.5%	31
								60歳～	395	39.6%	370	38.7%	25	
小売業	1	転倒	87	41.0%	1	転倒	81	41.3%	～19歳			7	3.6%	-7
	2	墜落・転落	31	14.6%	2	動作の反動・無理な動作	29	14.8%	20歳～29歳	25	11.8%	17	8.7%	8
	3	動作の反動・無理な動作	30	14.2%	3	墜落・転落	24	12.2%	30歳～39歳	17	8.0%	21	10.7%	-4
	4	交通事故(道路)	12	5.7%	4	交通事故(道路)	16	8.2%	40歳～49歳	30	14.2%	28	14.3%	2
	5	はさまれ・巻き込まれ	10	4.7%	5	激突	11	5.6%	50歳～59歳	55	25.9%	39	19.9%	16
								60歳～	85	40.1%	84	42.9%	1	
社会 福祉 施設	1	転倒	86	38.9%	1	転倒	78	38.0%	～19歳	1	0.5%			1
	2	動作の反動・無理な動作	71	32.1%	2	動作の反動・無理な動作	71	34.6%	20歳～29歳	15	6.8%	11	5.4%	4
	3	墜落・転落	17	7.7%	3	墜落・転落	14	6.8%	30歳～39歳	11	5.0%	26	12.7%	-15
	4	激突され	10	4.5%	4	激突	8	3.9%	40歳～49歳	31	14.0%	39	19.0%	-8
	5	その他	10	4.5%	5	はさまれ・巻き込まれ	8	3.9%	50歳～59歳	62	28.1%	47	22.9%	15
								60歳～	101	45.7%	82	40.0%	19	
飲食 店	1	転倒	20	36.4%	1	転倒	24	40.7%	～19歳	7	12.7%	5	8.5%	2
	2	高温・低温の物との接触	10	18.2%	2	切れ・こすれ	9	15.3%	20歳～29歳	9	16.4%	9	15.3%	
	3	切れ・こすれ	9	16.4%	3	高温・低温の物との接触	8	13.6%	30歳～39歳	5	9.1%	12	20.3%	-7
	4	墜落・転落	5	9.1%	4	動作の反動・無理な動作	6	10.2%	40歳～49歳	2	3.6%	3	5.1%	-1
	5	動作の反動・無理な動作	5	9.1%	5	墜落・転落	4	6.8%	50歳～59歳	17	30.9%	12	20.3%	5
								60歳～	15	27.3%	18	30.5%	-3	

※事故の型別について・・・上位5位までの型のみを表示しています。

※新型コロナウイルス感染症り患者を除く。

令和7年 死亡災害事例(令和8年1月末日現在)

鹿児島労働局

番号	発生年月	業種	被災時の職種	性別	年齢	経験年数	事故の型	起因物	災害の概況(速報による)
1	令和7年 2 月	木材・木製品製造業	作業員	男	73	2年	はさまれ・巻き込まれ	フォークリフト	雑木の剪定で発生した枝を運搬するため、スリングベルトで束ねた枝を代表者が操作するフォークリフトで吊り上げた後、被災者は枝が揺れないよう手で支えながらフォークリフトとともに町道を移動していたところ道路上に転倒し、前進してきたフォークリフトに右脚をひかれ、その後死亡した。
2	令和7年 2 月	農業	作業員	女	20	3ヶ月	激突され	移動式クレーン	サトウキビ畑横の町道付近にて、事業主が前日に刈り取ったサトウキビの積込作業を行うためトラッククレーンのアウトリガーを張り出そうとしていたところ、当該クレーンが前進し始め、補助作業のため近くを通行していた被災者がトラッククレーンのアウトリガーと電柱との間に挟まれたもの。
3	令和7年 4 月	木材伐出業	作業員	男	54	20年	激突され	立木	皆伐作業において、被災者がチェーンソーでヒノキの伐採作業(1人作業)を行っていたところ、当該ヒノキとつるで絡まった別のヒノキが、伐倒したヒノキとともに倒れ、被災者に激突したものの。
4	令和7年 7 月	燃料小売業	運転者	男	57	2年	墜落・転落	トラック	エンジンオイルが入ったドラム缶をトラック(最大積載荷重1500kg、テールゲートリフター付き)に積み込む作業を行っていたところ、被災者から同僚に「荷台から落ちて手首を折った。」との連絡があり倉庫に向かったところ、被災者がトラックの助手席で意識朦朧の状態であぐらまきでおり、救急搬送されたが、9日後に死亡したものの。
5	令和7年 7 月	産業廃棄物処理業	運転者	男	52	7か月	はさまれ・巻き込まれ	整地・運搬・積み込み用機械	被災者は出張作業においてスキッドステアローダーを運転し、養鶏場の鶏糞等の清掃作業に従事していたが、同僚が養鶏場内に入ったところ、スキッドステアローダー車体及びブームの枠に挟まれている被災者を発見したものの。
6	令和7年 8 月	土木工事業	作業員	男	45	20年	はさまれ・巻き込まれ	掘削用機械	砂防ダム新設工事において基礎石(直径60cm、重さ200kg)を法面上部に設置するため、ドラグショベル2台を用いてリレー形式で基礎石を移動させていたが、バケットから地面に降ろした基礎石のひとつが落下しそうになったため避けようと旋回したところ、付近で整地作業を行っていた被災者がドラグショベルのバケットと砂防ダム壁面の間にはさまれたもの。
7	令和7年 8 月	産業廃棄物処理業	作業員	男	76	5年	はさまれ・巻き込まれ	トラック	事業場敷地内において、被災者は単独で、ゴミ収集車(プレス式塵芥収集車)に段ボールを投入する作業を行っていたところ、近くにいた同僚労働者が、ゴミ収集車のプレスプレートに上半身を挟まれた状態の被災者を発見したものの。
8	令和7年 9 月	ハイヤー・タクシー業	運転者	男	76	12年	交通事故(道路)	乗用車	被災者は、乗客を乗せて国道を走行していたが、飛び出してきたタヌキを避けるためハンドルを右に切ったところ、対向車線を越えて右側の法面に激突して頭部を打ち、救急搬送されたが14日後に死亡したものの。
9	令和7年 10 月	土木工事業	運転者	男	74	55年	墜落・転落	掘削用機械	令和7年8月の豪雨災害による災害復旧工事現場内において、被災者がドラグ・ショベルを運転して陥没穴の埋戻し作業を行っていたところ、当該陥没穴内にドラグ・ショベルごと墜落し、被災したものの。
10	令和7年 11 月	産業廃棄物処理業	作業員	男	66	0年	墜落・転落	作業床	被災者は、破袋機前方に仮設された作業床上で、ペットボトルのペールを固定しているPPバンドを外し、破袋機の投入口にペットボトルを投入する作業に従事していたところ、作業床から破袋機の投入口に墜落し、回転刃に巻き込まれたもの。
11	令和7年 12 月	土木工事業	技術者	男	71	30年	はさまれ・巻き込まれ	掘削用機械	現場代理人と被災者で測量業務を行っていた。現場代理人が測量結果を記録していたところ悲鳴が聞こえたため、その方向を見ると被災者が接近するドラグショベルのキャタピラの前で倒れており、直ちにドラグショベルを停止させた。被災者が右足と腰部の痛みを訴えたため病院へ搬送したが、3日後に死亡したものの。